

拠出金名：無形文化遺産保護日本信託基金拠出金

国際機関等名	国連教育科学文化機関 (英文名称・略称) United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関		その他
所管官庁担当課名	外務省広報文化交流部国際文化協力室				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成21年度	72,100	700		1米ドル = 103円	100
平成20年度	50,850	450		1米ドル = 113円	100
平成19年度	34,800	300		1米ドル = 116円	100
当該拠出金の目的・用途等	無形文化遺産保護のための事業の実施				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2009年のもの)				国際機関等の財政 (2008-2009年度決算)(注)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率 (%)	当該年度の収入 641,900千米ドル	
1位	日本	700	100.0	当該年度の支出 641,892千米ドル	
2位				次年度への繰越 8千米ドル	
3位				会計検査機関名	
4位				フランス会計検査院	
5位					
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
ユネスコは、教育、科学、文化、情報コミュニケーション分野の活動を通じて、国際社会の平和と安全に貢献することを目的とし、「人の心に平和の砦を築く」との精神に共鳴し我が国が戦後最初に加盟した国連機関。その重要性を高く評価し、政府としても積極的に参加・協力してきた。松浦前事務局長(1999年～2009年)の下でユネスコの諸改革が行われ、ボコバ現事務局長も改革路線を継承。また、我が国は1952年以降連続してユネスコ執行委員会の委員国を務め、ユネスコの政策に意見を反映させるよう努めている。					
邦人職員数 うち幹部以上	43 人 うち 2 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率		861 人 5.0 %	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
カブール事務所長 対外関係・協力局通常外予算協力部長		青柳茂 荒田明夫		文部科学省OB	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
邦人職員数は望ましい水準を満たしているが、今後も邦人職員の採用、昇進の働きかけを継続し、特に幹部職員ポストへの送り込みについてフォローしていく。					

(注)ユネスコ予算全体の収支報告。